

学校だより

R7. 5. 20 発行

清水小学校



家庭数

自分で考え、学び、つながる子の育成をめざして

研修主任

本校では、「夢をもち、心豊かにたくましく生きる清水っ子の育成」を教育目標とし、「[ここにこ]と仲良くする豊かな心、「いきいき」と学習する確かな学力、「はつらつ」と生活する健やかな身体を育み、「知・徳・体」の調和のとれた児童の育成を目指しています。複雑な現代社会において、夢や志を持ち、持続可能な社会の創り手として未来をたくましく切り拓く「生きる力」を身に付けられるよう、教育活動に励んでいます。そのためには、まず、児童一人一人の笑顔があふれる学校を目指し、豊かな関わりの中で「分かる・できる」喜びを味わいながら、学ぶ楽しさと確かな学びを実感できる授業の実践に努めています。

今年度も、児童同士が思いや考えを伝え合う「こだまタイム」を積極的に取り入れ、主体的・対話的に関わり合って学びを深める授業づくりを行っていきます。また、道徳科の指導を充実させ、豊かな心の育成に努めるとともに、「いきがい交流センターしみず」等との交流を通して「ふるさと清水」を愛する児童の育成に努めてまいります。

家庭学習においては、学習時間「(10×学年+10)分」を標準とし、一人一人が望ましい学習習慣を身に付けることを目指しています。引き続き、家庭学習におけるタブレット端末の活用も進めてまいります。下記には、御家庭での学習習慣や家庭学習の参考例について載せておりますので、意識してお声掛けいただけると嬉しいです。

今年度も清水っ子のために、御協力よろしくお願いたします。



《家庭での学習の習慣化》

- ☆ **学習のめやす (10×学年+10)分**
- ☆ **規則正しい生活で学力アップ**
 - 早寝・早起き・朝ご飯
 - 朝の排便の習慣化
 - 自分で時間割を合わせ学習用具をそろえる
 - ・毎日鉛筆を削る
 - ・タブレットの充電をする
 - 読書をする
 - 自分で決めた家の手伝いを毎日する
 - 毎日できるだけ体を動かす
- ☆ **学習するときのポイント**
 - 机の上をきれいに片付ける
 - よい姿勢で正しい鉛筆の持ち方をする
 - 集中する(テレビを見ながらしない)
- ☆ **学習環境の準備**
 - テレビや新聞のニュースについて、家族で話し合う機会をつくりましょう。
 - 国語辞典や図鑑、地図などを身近なところに置きましょう。
 - 自然や生き物と触れ合える機会をもちましょう。



《家庭学習の参考例》

- 国語
 - ・音読・漢字練習・意味調べ・日記・視写
- 算数
 - ・計算練習 答え合わせをすぐにして、間違った問題をもう一度解く。
- 社会・理科・総合など
 - ・本やホームページなどで調べてまとめる。
 - ・勉強したことをもう一度ノートに整理する。
- 読書
 - ・いろいろなジャンルの本を読んだり、感想を書いたりする。
- タブレットドリル
 - ・各教科の問題を解き、間違ったところを確認してもう一度解く。

- テレビやゲームの時間、タブレット等の使用ルールについて話し合っておきましょう。
- 普段から親子の会話を大切にして、子どもとふれ合うことが、やる気につながります。



遠足に行ったよ



しみずこうえんにいきました。まわるゆうぐがたのしかったです。おべんとうがおいしかったです。しょうがっこうから、ちょっととおかったです。しみずこうえんにいったのしかったです。

1年

しみずこうえんにいきました。おともだちといっしょに、おうちごっこをしたり、かいがらさがしをしたりしました。たのしかったです。おべんとうにはいていたきゅうりが、おいしかったです。

1年

えん足でしののめ公園へいきました。はじめて見るゆうぐもありました。その中でブランコが一ばんたのしかったです。ブランコはかぜがすずしくて気もちよかったです。おにごっこもして、ふえおにをしました。ぼくは一ばんさいごまでのこってうれしかったです。またしののめ公園へいきたいです。つぎのえん足もたのしみです。

2年

今日は楽しみにしていた遠足に行きました。遠足では松山城に行きました。登るのは疲れたけれど上の方に行くとき景色が見えました。隠門から入り、太鼓門を通りました。近くで見る石垣はとて大きくてびっくりしました。鉄砲を撃つための穴がたくさんあり、穴の先の下を見るとすごくお城の下が見やすくて工夫されているんだなと思いました。いつか松山城の中にも入ってみたいなと思いました。城山公園では友達とドッジボールや長縄をして思いっきり楽しく遊びました。天気も良く、外で食べるお弁当はとてもおいしかったです。次の遠足が待ち遠しいです。

3年

みんなで遠足に行きました。道後公園に行く前に、道後商店がいに行きました。しらすぎがいろいろなところにかくれていて、見つけるのが楽しかったです。商店がいには、じゃ口からミカンジュースが出るお店やねこカフェなどがありました。道後公園では友達や先生と遊んだりお弁当を食べたりしました。先生とうでずもうや指ずもうをして楽しかったです。遊具では、大きいすべり台で4人ですべったり、グリコをしたりしました。ブランコで高くこげたのがうれしかったです。カメやコイも見たりしました。また、道後公園に行ってみんなと遊びたいです。

4年

清水つ子俳句広場

この広場では、俳句週間に児童がつくった俳句を紹介していきます。

ゴールデンウィークが終わり、夏らしい日も増えてきましたね。みなさんから集まった俳句は、春や初夏のもの、母の日などのできな思い出が詰まったものがありました。

今回は、三年生、六年生の作品から、教頭先生に選んでいただきました。

【清水つ子俳句大賞】

六年

夏風と悲惨さ感じる鐘の音

(評)

六年生は、修学旅行で俳句を詠んでくれました。さわやかな夏の風に吹かれながら、自分の目で耳で確かめた戦争。平和の鐘は、心の奥まで響いたのでしょうか。

「平和のバトン」は渡されました。これから、しっかりと学習していきましょうね。

三年

半袖で走り回って風ふれる

(評)

この俳句のすごいところは、「風ふれる」です。風って、色もついてないし、形もないし、ぎゅっと捕まえることもできません。でも、この俳句からは、夢中で遊んで、さわやかな風に包まれている様子が見えました。

【佳作】

六年

千羽づるみんなでのつた夏の空

宮島で鹿が笑うよ五月晴れ

青空の原爆ドーム胸痛い

夏の空原爆ドームで平和を願う

三年

森の中若葉の力もらったよ

初ガツオ海にはげしい風のむれ

遠足でまつ山じょうにのぼったよ

遠足日みんなであそぶおしろやま